

CHILD ABUSE EVIDENCE DATABASE



Evidentia Publishingは医療系大学、大学医学部、看護学校、病院、製薬会社等、医療関連施設の医療従事者に、高品質の、根拠に基づく医療情報を提供する会社です。医療従事者による、根拠に基づいた医療を推進していただくとともに、質の高い研究や治療をサポートするための利用可能な情報を提供することを目的としております。

CHILD ABUSE ATLASは、困難かつ複雑な問題を扱う専門家のための教育コンテンツとして、弁護士やソーシャルワーカー、法の執行機関の職員などの非医療従事者のために使いやすく、さらに医療や看護の専門家のための広く深い技術的な内容を融合して、作成されました。CHILD ABUSE (児童虐待)に関する過去20年間にわたる、8000以上の例から、700以上のケースについて児童への性的虐待のイラストで図示された150トピック等含む情報を提供しております。このアトラスでは、児童の性的虐待の周辺領域についての解剖学的な問題を理解し、コミュニケーションを行います。

コンテンツ:

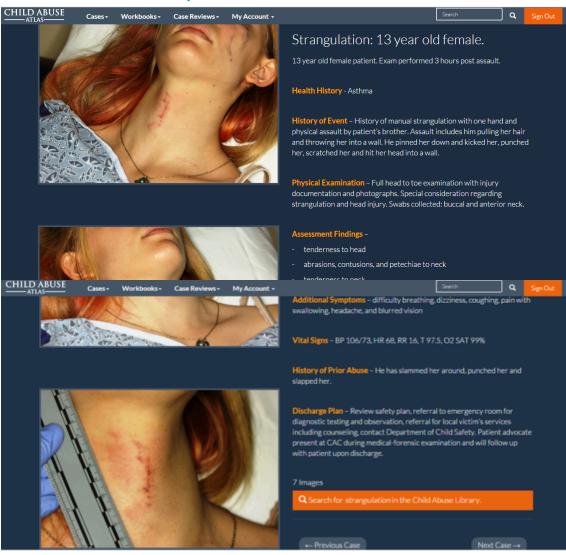
- Child Abuse(児童虐待) に関する2000以上のレビュー論文
- 4半期ごとのアップデート
- 学習情報源としてのコンテンツ(テスト技術、解剖マップ、文献データベース(Child Abuse Evidence Databse)、American Professional Society on the Abuse of Children (ASPAC)の語彙集準拠、PSANE Forensic Workbookへの貢献(著者が参加)
- 600以上のケースと1500以上の高解像度イメージ、150トピックについてのイラストレーション
- それぞれのトピックについて、解剖学的、先天性発達バリエーション、外傷と非外傷の所見を示した例が含まれており、女性器解剖や男性生殖器解剖、肛門周辺解剖学、関連外傷所見、感染症の肛門及び性器の所見、治療可視化(morphed技術の利用による可視化)
- 物理的な虐待の追加 Dr Lynn Sheets氏によるこれらのケースを選択)
- 自分のケース (mycases)を作成し、ユーザは自分のケースやイメージをアップロード可能、ユーザはアクセス権を制御可能。





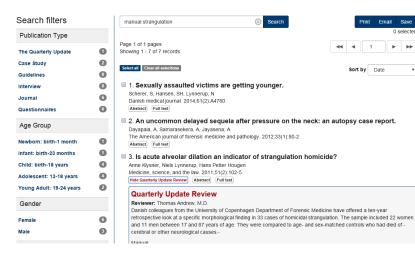
13歳女性絞殺の例





Child Abuse Atlas - Evidenceデータベースへのリンク

2000以上のレビュー論文を収録



お問合せ先:

iGroup Japan 〒101-0047

東京都千代田区内神田1-5-16 アルテ大手町9F Tel: 03-5577-4899 / Fax:03-5577-4809

E-Mail: info@igroupjapan.com

